大阪府道路公社

令和元年度 経営目標の達成状況(コロナウイルス感染症の影響を受けた経営目標)

II. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	単 位	H30 実績	R1目標	R1実績	R1実績 ※新型コロナウイルスの影響を 受けなかった場合の実績	ウェイト	得点	小計
利用台数及び安 ② 定的な事業収入 の確保	日平均交通量	台	19,942	20,150	19,968	20,062	10	5	20/25 【80%】

未達成の要因と分析

■新型コロナウイルスによる影響

R2.3 月交通量: $\triangle 1,107 台/日 \Rightarrow$ 年間交通量: $\triangle 94 台/日$

新型コロナウイルスの影響を受け、目標未達成となった「R1実績」内訳等詳細

■新型コロナウイルスの感染防止対策として、2月27日に小中高校の休業、イベントの中止・延期要請が発令され、当法人が管理運営する道路の利用交通量の 減少が、3月から現れた。

また、他の高速道路(阪高、NEXCO西日本)の状況を見ても、3月は前年度より大きく減少しており、コロナウイルスの影響が顕著にみられる。

過去3ヵ年の3月/2月の平均伸び率(A):箕面114.3%(H27:111.9%、H28:113.8%、H30:117.2%

※H29 は新名神接続による異常値(130.0%)のため除外)

鳥飼 103.1% (H28:104.1%、H29:103.0%、H30:102.1%)

R 2.2 月実績交通量 (B) =18,533 台/日 (箕面:8,396 台/日+鳥飼:10,137 台/日)

B×A=20,048 台/日(箕面:9,597 台/日+鳥飼:10,451 台/日) ⇒ R2.3 月見込み交通量(C)

R 2.3 月実績交通量(D) = 18.941 台/日(箕面:8.727 台/日+鳥飼:10.214 台/日)

D-C=△1,107台/日(箕面:△870台/日+鳥飼:△237台/日) ⇒ コロナの影響による影響台数

3月交通量を年間交通量に換算 $=\Delta1$, 107 台/日×31 日/366 日 $=\Delta94$ 台/日

※参考

■H31.2月、3月実績交通量

H31.2 月実績交通量(a)

=18,889 台/日(箕面:8,101 台/日+鳥飼:10,788 台/日)

H31.3 月実績交通量(b)

=20,509 台/日(箕面:9,494 台/日+鳥飼:11,015 台/日) b/a=108.5%(箕面117.2%、鳥飼102.1%)

■R2.4月~5月の実績交通量

=4月:15,300台/日(箕面:6,600台/日十鳥飼:8,700台/日)

=5月:14,956台/日(箕面:6,843台/日+鳥飼:8,113台/日)

[※3月の見込み交通量は、過去実績の2月から3月の伸びをR2.2月の実績交通量に乗じて求めています。]

※他の高速道路の3月交通量(前年度比):阪神高速道路 89%、NEXCO西日本 90%、道路公社 92%

大阪府道路公社

令和元年度 経営目標の達成状況(コロナウイルス感染症の影響を受けた経営目標)

Ⅲ、健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

1 -										
	戦略目標	成果測定指標	単位	H30 実績	R1目標	R1実績	R1実績 ※新型コロナウイルスの影響を 受けなかった場合の実績	ウェイト	得点	小計
	利用台数及び安 ② 定的な事業収入 の確保	有料道路料金収入	百万円	1,764	1,840	1,821	1,829	10	8	33/35 【94%】

未達成の 要因と分析

■新型コロナウイルスによる影響:△8百万円

新型コロナウイルスの影響を受け、目標未達成となった「R1実績」内訳等詳細

■新型コロナウイルスの感染防止対策として、2月27日に小中高校の休業、イベントの中止・延期要請が発令され、当法人が管理運営する道路の 利用交通量の減少が、3月から現れたことに伴う料金収入の減

OR1 年度年間見込み交通量

箕面:3,193,585 台(H31,4~R2,2 月実績交通量)+ 9.597台/日×31日(R2,3 月見込交通量)=3,491,092台

鳥飼:3,527,372 台(H31.4~R2.2月実績交通量)+10,451 台/日×31 日(R2.3月見込交通量)=3,851,353 台

OR1 年度の料金収入見込み (A) = 1.829 百万円(箕面:1.483 百万円+鳥飼:346 百万円)

箕面: 3,491,092 台×424.7 円=1,482,667 千円 ≒ 1,483 百万円 鳥飼: 3,851,353 台× 89,9 円= 346,237 千円 ≒ 346 百万円

OR1 年度の料金収入(B) = 1.821 百万円(箕面:1.476 百万円+鳥飼:345 百万円)

B—A=A 8 百万円

	1 台当たり単価 (H31.4~R2.2 月)
箕面	424.7円
鳥飼	89.9円

[※R1年度の料金収入見込みは、3月見込み交通量を踏まえた年間見込交通量に1台あたりの料金単価を乗じて算出しています。]